

## 日本SOD研究会報

# 特集 丹羽療法 治療レポート

## 丹羽療法の生薬、 制癌剤とは 睡眠障害にSODは？

発行元 日本SOD研究会 宮城  
住 所 〒158-0094  
東京都世田谷区  
玉川1-15-2 B棟 2802  
TEL. 03-5787-3498  
協力：株式会社丹羽メディカル研究所  
<http://www.niwa-medical.com>

がん、膠原病を含む難病、アトピー性皮膚炎などに特化した代替医療（抗がん剤、手術、放射線と）を行う丹羽療法といわれるものがどのようなものか、前回、先生の診察の内容などについて直接先生からうかがってきました。そして今回は、丹羽療法の肝ともいえる、診察を受けた方に処方される生薬（制癌剤など）について話をうかがってきました。

私たちがいつも先生にお話しをうかがうのは、新横浜にある丹羽先生の診療所です。先生はこちらで、月に一回から二回のペースで診療を行います。他にも、埼玉県の大宮、金沢、名古屋、大阪、岡山、福岡に診療所があり、先生の診察を直に受けることができます。そして本院は、高知県土佐清水市にある土佐清水病院。こちらでは集中治療が必要な患者さんたちが行われます。診療所の場所や数にも

限りがありますが、患者さんは日本全国からいらっしゃるそうです。先生の身体はひとつですから、やむを得ないことですが、ひとりでも多くの患者さんを救いたいからと、月の半分は各地の診療所を回っています。

### 天然の種子や茸類を 特殊加工した制癌剤の数々

今、丹羽療法で処方される生薬は、全部で十数種類あるそうです。代表的なのは通称SODと言われるSOD様作用食品です。これは唯一市販されています。あとの生薬は、疾患の種類や症状などに合わせて様々な組み合わせで処方されます。制癌剤として使われるのが「HTT」という牛黄、茯苓、檳榔、大黃、ハーペーゴ、食滑石、マグネー石の粉などを原料に特殊加工を施したものの「BWS」というビワの種を特殊加工したものです。BG103というア

ガリクスを特殊加工したものの。「冬

山」という冬虫夏草と山伏茸やまぶしだけを特

殊加工したものの。「BG105」と

いうシベリア産のチャーガを特殊

加工したものの。「DH1、DH2」

という鹿角霊芝ろっかくれいしを特殊加工したも

の。あと、中国の紅豆杉に類似す

るオンコヤ、ブラジルのテコマイ

マートという樹木の生薬などを特

殊加工したものがありません。

例えば、冬虫夏草をベースにし

た「冬山」は進行がんや末期のが

んの状態も改善もしくは悪化を止

める効果があると言います。さら

にウイルス疾患や遺伝子疾患にも

効果があるそうです。「BG105」

はがんだけでなく糖尿病や肺疾患

にも効果があるそうです。漢方に

似たような材料の薬剤があります

が、先生の生薬は自生にこだわっ

た素材を使うので、効果に圧倒的

な差がでるそうです。もちろんそ

れらはすべて特殊な加工をして、

どんな人にも効くように活性化さ

れています。

## 今も絶えず研究を繰り返して 改良され続けている生薬

40年ほど前のこと。先生は当時

9歳だったご子息を小児がんで亡

くされました。抗がん剤治療の果

ての壮絶な苦しみを目の当たりに

し、何もできなかった自分を責め、

抗がん剤という猛毒を憎み、一時

は医者をやめようと思ったそうで

す。

抗がん剤に代わる生薬の開発は

ここから始まりました。先生の著

書によると

「漢方的なものも、あまり効果がな

く、息子の命を救えなかったので、

どこかに打開の道はないかと模索

した結果、漢方的なものを身体に

効くようにする（生薬の活性化方

法）研究に至りました」

そうしてSODが開発されたの

です。実験、研究を重ねること実

に十数年。試行錯誤の末に漢方的

な生薬の活性化（誰にでも効くよ

うにする）に成功したのです。そ

れは遠赤外線焙煎、発酵、油剤化

という三工程を経てできたのです。

同時に先生は早くから活性酸素が、

がんや難病、アトピー性皮膚炎の

元凶だと発見し、活性化した生薬

が過剰な活性酸素を除去する効果

を見出しました。

—先生が今、患者さんに処方して

いる生薬はSODを開発してから

作ったものですか？

「そうです。原料はそれぞれ違いま

すが、基本の加工法はほぼ同じ。

疾患の種類や症状によって処方し

ています」

—研究していて、これは使える、

という段階になるまで何年くらい

かかるものですか？

「いちから始めるものはひとつの生

薬で10年くらいかかるなあ」

—そんなにもかかるのですか。今

も開発は続けているのですか？

「もちろん続けていますよ。土佐清

水に丹羽免疫研究所という研究所

があつて、そこで専属の医師たち

と日々、改良したりして研究開発

をやっています」

—ということは患者さんは常によ

り改良された生薬を処方してもら

えるわけですか？

「順次、必要に応じて処方できるよ

うにはしています。一度に大量生

産できるものではないので、まず

は何人かに使用してもらって、効

果を見ながらですね」

—普通の薬は、研究開発、認可ま

で長い期間がかかりますよね。加

えて副作用が必ずついて回るとい

います。でも、先生の薬は副作用

がないからすぐに試してもらえら

という利点がありますね。

「無料で新しい抗がん剤の治療とか

いってやっているけれど、無料に

しますからと言われて悪化して死

んでしまつては元も子もない。死

ぬリスクがある実験台ですから。

僕のはすでに効果のある生薬（制



く。何度も何度も  
ちよつとずつ変化

させていくという  
気の長い根気のい  
る作業です」

―それは果てしな  
いですね。

「終わりはないと  
思っている。なん  
とか患者さんを治  
したいから」

―これらの生薬は、  
がん、膠原病をは  
じめとする難病、  
アトピー性皮膚炎  
などに処方されて  
いるわけですが、  
SODは？

くするというベーシックなもので  
す」

―愛飲者の方の中にはSODを多  
めに飲んでいたら、腫瘍が消えて  
いたという方もいらっしゃいます。

あと、多いのは、術後の回復が良  
好だとか、何年も再発していない  
というようなお話しをよくいただ  
くのですが。

「腫瘍が消えたというのは、もとも  
とがんではなかったか、非常に初  
期の軽いものだった可能性があり  
ますね。術後の回復や、再発予防  
にSODはとてもいいです。しか  
し、がんをなんとかしたいのなら、  
SODだけではだめです。やはり  
私のところに来て、私の制癌剤を  
飲んでほしいです」

一度、丹羽先生の診察を受ける  
と、一週間から二週間分の生薬を  
処方してくれます。その後は一か  
月分ずつ郵送してもらえます。一  
度は診療所に出向かなければなり

ませんが、その後は血液検査の結  
果や腫瘍マーカーの結果、CTの  
画像などのデータを送るといった  
臨機応変な方法があるそうです。  
ぜひ土佐清水病院のほうに相談し  
てみてください。

### 丹羽先生独自の 食事、睡眠のすすめ

―続いては読者の方からいただい  
た質問です。歳と共に寝つきが悪  
く、いい睡眠がとれなくなってい  
たというもので、SODは睡眠障  
害に効果的でしょうかと。

「うーん、睡眠薬のように直接的に  
有効かどうかはわからない。ただ、  
SODによって血行が良くなるか  
ら、冷えがなくなり眠りやすくな  
るかもしれない。あと、身体も  
ラクになるから眠りの質が良くな  
る可能性がある。ただ、SODに  
は抹茶が入っているから、寝る直  
前に飲むと、胃がもたれて眠れな  
くなるという人もいます。なので

癌剤)をさらに改良しているわけ  
だから安心です。今もどんどん制  
癌効果はあがっています」

―改良というのはどのようなこと？

「それぞれに発酵の時間や焙煎の  
温度といった部分を微調整してい

「SODはどんな患者さんにも必ず  
飲んでもらっています。基本にな  
るものです。ただ、SODだけで  
がんは治りません。あくまでも予  
防であり健康維持のもの。過剰な  
を抑え、免疫力を上げ、血流を良

胃腸が弱い人やお年寄りには夜に飲まないほうがいいですね」

—先生はいつ飲んでいますか？

「僕は寝る前に飲んでいきます。抹茶は平気ですね」

—先生は睡眠障害ないですか？今、ストレスなどで睡眠障害の人が増えていると言いますが。

「50代、60代の頃は、診察を終えてから研究したり、論文を読んだり書いたりして夜中に頭が冴えてなかなか眠れなかった。万年不眠症だったね。そこで運動をすれば寝られるかと思い、夜にランニングを始めたんです。ホテルに泊まっているときも、東京なら皇居の周りを走っていましたよ。そうしたらよく寝ることができるようになった。やっぱり身体を動かすことは必要です」

—今も走っていらっしゃるのですか？

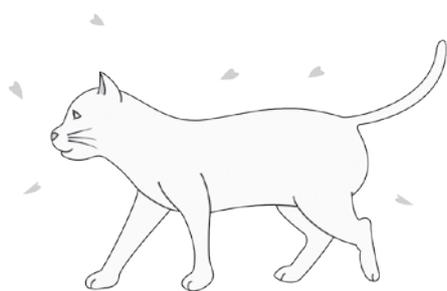
「いや、今は走っていない。もう歳だからね。しかし、歩くようにし

ています。猫と一緒に1時間から1時間半くらい散歩しています」

—猫と散歩？

「犬みたいに首輪とリードをつけて。楽しいですよ。あと、最近のご飯を食べるとすぐに眠くなって寝てしまいます。途中であまり起きないし、目が覚めてもすぐに眠れる。そういう意味では昔より睡眠障害はなくなりましたね」

—普通、歳と共に睡眠の質が落ちると言いますが、先生の場合ど



うして？ なにか秘訣があるのでしょうか。

「悟りですね。精神的に落ち着くと眠れる。心配事、悩みなどでクヨクヨしているとダメですよ。あれこれ考えすぎないことです。あとは、食事を一日一食にしていることもいいと思います」

—一日一食は健康法のひとつですか？

「そうそう。歳をとると若いときみたいに朝、昼、晩とお腹が減らない。なのに食べないといけないと思つて3食無理に食べるのは良くない。お腹が減ったという状態になることが必要なんです。一日に一回は胃を空っぽにしないといけません」

—プチ断食のような状態ですね。

「そう。飢餓状態になると体内にため込まれた脂肪などのエネルギーが正常な細胞にしかいかない。がんなどの正常でない細胞には栄養が行かないから、悪い細胞は死ん

でしまう。逆に正常な細胞は元気になる。特に胃がんの人には効果的です。僕は夜ごはんをしっかりと食べるんです。朝から何も食べていないからお腹がすいて、どんなものでもおいしく食べられる」

—どのようなものを食べるのですか？

「なんでも食べますよ。患者さんには肉乳製品はやめたほうがいいと言いますが、僕は病気ではないから何でも食べます。そして眠くなる。寝る。最高ですよ」



SOD愛飲者  
インタビュー

納得できる本物を摂取したいから

# グリーンスムージーと SODに期待

横須賀市 伊藤猛（仮名）さん（76歳）

今回、愛飲者インタビューにお  
応えいただいたのは、神奈川県  
南東部、三浦半島にある横須賀市  
で長年お米屋を営んでいる伊藤さ  
んです。このお米屋さん、ただの  
米屋ではありません。店に置いて  
あるお米は、ほとんどが有機栽培  
や自然農法によるもの。加えて調  
味料やジュース類など、お店で扱っ



ている食品はすべて無添加。体に  
いいものにこだわっています。

伊藤さんがマクロビオティック  
に興味を持ち始めたのは40年前  
のことだと言います。マクロビオ  
ティックとは、有機栽培や自然農  
法による玄米や雑穀、野菜などの  
農産物を摂る食事法、思想のこと  
をいいます。遺伝子組み換え食品  
や添加物、肉乳製品なども排除す  
るといいますから、究極の食の健  
康法でもあります。

当然、伊藤さんも

「健康的なものに興味を持って生活  
してきたおかげで体は至って元気  
です。小学生の時に肋膜炎ろくまくえんを患い

ましたが、中学ではすっかり元気  
になり、中高は片道40分も歩いて  
通学して、体力もついていたと思  
います」

片道徒歩40分もと驚くと、田舎  
ですからと言って笑う伊藤さん。

「だからほとんど病氣らしい病氣も  
したことはなかったんです」

唯一気になる心配事は、6歳年  
下の奥様が7年ほど前に心臓の不  
整脈から、心臓にカテーテルを入  
れる手術をされたことでした。

「いろいろな薬を処方されて飲むよ  
うになったんです」

食事にあれだけ気を使っている  
伊藤家です。当然、薬害、副作用  
のことも普通の人よりも知ってい  
ましたから一抹の不安はあったと  
言います。

そんな時に事件が起きました。

「車で配達の帰り道、事故を起し  
てしまったんです。完全な居眠り  
運転で電柱にぶつかる自損事故。  
ちょうどそのころ、仕事や家庭の

ことで、いろいろあって疲れてい  
たんですね。それでつい居眠りを  
してしまった。私ひとりならまだ  
よかったです。家内も一緒に  
助手席に座っていて、大けがを負  
わせてしまいました」

事故は車が大破するような大  
事故でした。後で事故処理に来  
た警察の人から、命が助かった  
のは奇跡のようなものだと言わ  
れたそうです。幸い伊藤さんの  
けがはたいしたことなかったの  
ですが、奥様は腕と足を骨折



し、緊急手術をする大けがでした。退院してからも辛いリハビリの日々でしたが、事故から半年後にはすっかり傷も治り、お店の手伝いもできるようになった奥様でした。ところが、

「ある日、手首、足首あたりが赤くなり、炎症を起こしたように広がり、赤い部分がただれてきたんです。ひょっとしてこれが薬の副作用というものじゃないかと思ったんです」

しばらくすると引いたそうですが、以来、疲れがたまると同様の症状が出るようになり、さらに炎症がただれて足くるぶしの皮がむけるようになったとか。さすがにこれはいけないと病院に行った結果、原因不明のアトピー性皮膚炎だと言われステロイド治療を施されたのです。

「傷を早く治すにはステロイド治療しかないと言われると、素人の私たちは反論できないですよ。2

回くらいステロイド治療をしました」

さすがにステロイドの威力。傷はすぐに治ったそうです。しかし、その後も疲れが溜まると、同様の症状が出て、結局、ステロイドでは根本的な治療にはならないわけで、何とかならないかというときに、SODのことを知ったそうです。健康補助食品などを扱ってきたお米屋さんですから、おのずとSODのチラシヤパンフレットを目にする機会があったとか。

### 肌のかさつきがなくなり 眠りが深くなった

「SODに関する会報を毎号読むようになって、活性酸素ということばが頭に残りました。ほとんどの病気の原因は活性酸素が増えすぎて悪さをするという事実。薬害のこと、副作用のこと。思い当たる節がたくさんあり、知れば知るほど試してみようかなと思いました」

マクロビオティックの知識に加え、店で扱うものは自分で納得した本物だけをお客さんに提供したいというこだわりを持つ伊藤さん。

「本当はSODを最初に試したほうがいいとは思ったのですが、お値段が高かったので、まずはグリーンスムージーから試しに始めてみようと思ったんです。幸い、家内の状態も良くなっていたので」

そう思い立ったのが3年前のことでした。しかし巷に青汁系の類似商品がごまんとある中、どうしてもまたグリーンスムージーだったのでしょうか。

「これまでずっといいもの、本物を扱ってきたから分かるんです。そもそも活性酸素を除去すること自体、モノが違いますよね。本物ですよ。その会社から出ているグリーンスムージーなのだから信用できると思ったんです」

とにかく試して納得できなければ使わない。店には置かないとい

う確固たる信念のもと、試してみたいグリーンスムージー。

「私は健康なので、大きな変化はないのですが、変わったと思えることはいくつかありました。細かいことなんですがひとつは髭剃りで感じたことです。歳と共に肌がかさつくのが、髭を剃っていて引かかる感じがあったんです。剃り残しも増えていた。それが、気づくと引っかけりと剃り残しがなく





なつたんです。肌が滑らかになつたんです。同時に頭のフケが激減しました。これもかさつきがなくなつたからでしょうね。あと血行が良くなったのか、気温の変化に体が左右されなくなつたように思ふんです。そして睡眠が深くなりました」

さすが、自身のちょっとした変化に対して敏感な感覚を持っているんですね。マクロビオティックを実践しているからこそでしょう。

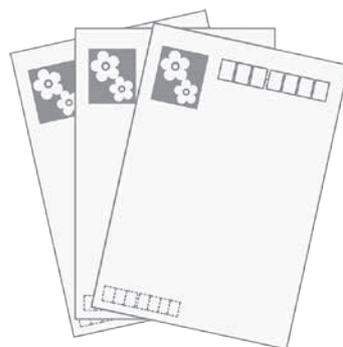
「実は、グリーンスムーズの効果に分かり始めてから、SODも始めたんです。やはり家内の皮膚炎が少しでも改善されれば」と

SODは奥様が1日3包、伊藤さんが2包という少量からのスタートですが、奥様にいい効果が出ることを期待しているといいます。また、

「このあたりは坂道が多く、私もひざや腰に痛みがあり、配達の時にも少しでもラクになればと思つていきます。それにここは意外に医療過疎な町なんです。自分の体は自分で守らなければいけないから、積極的にいろいろなことを勉強して取り入れたいと思つています。そういう意味でこちらの会報はとても参考になっていてありがたいです」

こちらこそありがたいお言葉です。SOD飲用で何か変化がありましたら、また、お葉書をいただければ幸いです。会報の記事作り

は、愛飲者である、みなさまからのお葉書が支えてくださっているのですから。



## SOD様作用食品 体験者の声をお聞かせ下さい。

難病で苦しむ方たちが、少しでも早く良い治療法に行き当たるように、本誌では愛飲者の声を募集しています。お手数ですが、

〒158-0094 東京都 世田谷区  
玉川1-15-2 B棟2802

日本SOD研究会 宮城宛

TEL 03-5787-3498

までご一報下さい。

◆丹羽先生診察ご希望の方は御紹介、御予約いたします。  
※自由診療となります。  
丹羽メディカル研究所  
☎0120(731)175

もしくは  
日本SOD研究会  
☎03(5787)3498  
まで お電話ください。

●SOD様作用食品とは●  
**丹羽博士の開発**

SODとは、スーパーオキシド・デイスムターゼの頭文字をとったもので「活性酸素」を取り除く「酵素」のことです。

最近、健康の力ぎを握る物質として「活性酸素」と「SOD」の働きと役割がクローズアップされてきました。そして、活性酸素が体内に増加すると、がんや生活習慣病など、さまざまな疾病を引き起こすことが明らかになってきました。

体内に活性酸素が増えても、本来、人間や動物には余分な活性酸素を取り除くSODという酵素が存在していて、病気を防ぎ、身体の健康を守ってくれます。ところが、現代社会の弊害（公害、薬害、食品添加物の害）などが、活性酸素を暴走させていて、体内のSODだけでは追いつかなくなっています。

しかし、残念なことにSODという酵素は分子量が大きいために内服しても胃で破壊され、腸から吸収されませんでした。それを、内服できるように研究されたのが丹羽SOD様作用食品です。

開発した丹羽朝負（耕三）医学博士は、京都大学医学部を卒業し、医学博士として数々の研究が注目を集めていたときにご子息を白血病で亡くされ、それをキッカケにSODの研究を始めました。副作用がまったくないがん治療薬、がテーマでした。開発には実に



二十年もの歳月が必要でした。

「活性酸素をはじめとする免疫学の研究を通して私が知った、自然の摂理は、私に大自然のメカニズムの精緻さと人間の自己治癒力の偉大さを教えてくれました。病気は自分が治すもの。私は、この理想を患者さんの誰もが実現できるように医師の立場から最大限の努力を続けています。」

先生は今も、土佐清水病院院長として、毎日、医療の現場でがん、アトピー、膠原病などの難病に苦しむ患者さん達の治療にあたっています。また、SODなどを始めとする論文は海外でも高い評価を得、日本のみならず海外の学会で講演をしたり、大学病院で特別講演をしたりと、多忙な日々を送っています。

幸いなことに最近、西洋医療と東洋医療などを統合した医療へと世の中の流れが向かっています。代替医療に対する関心や認識も高まり、丹羽博士が40年も前から言っていた、本当の意味での人を診る診療の時代です。

この会報は、そんな丹羽博士の志を受け、誰もが自分の力で健康でいられるように、難病で苦しむ方が少しでもなくなるようにとの願いを込めたものです。

## SOD研究会からのお知らせ

いつもSOD研究会報をご覧いただきありがとうございます。

最近、特に当研究会へお問い合わせいただくことが多い内容についてお知らせ致します。

「丹羽耕三博士のSOD様食品は金の笠のシールが貼られていれば、どこも同じものなのではないか?」というような、ご質問をよくいただきます。

その回答としましては、金の笠（管理番号付）シールは丹羽免疫研究所で分析・検定し、エーパック・ニワ加工工場（土佐清水市）で開発当初から、厳しい品質管理のもとに伝統的な製法で造られる製品だけに貼付される信頼の証（マーク）でした。しかし、ここ数年前より丹羽先生の考えで別の工場で製造されたSOD様食品にも金の笠のシールが貼られ、販売されているものもあります。土佐清水市の工場で製造されたか、そうでないかを見比べる一つの目安が、まず金の笠シールの特徴にあります。

### エーパック・ニワ加工工場(土佐清水市)で製造されている製品シールの特徴



原寸大 横 30mm、縦 25mm

- 管理番号は6桁  
※土佐清水で製造された証明の通し番号となっています。
- シール左部分に絵や記号が記載されている  
※左部分の表示は製品管理の為、不定期に変わります。
- 他の工場で製造された製品と比べ、原末の味や色、粒の大きさが違う場合などがある